

えんちょう先生の わくわくだより

NO. 14 H28. 8. 2



キャー～
たのしいね！



夏はやっぱりプールだね！

プールの中にカラーボールをいっぱい入れて、一緒に泳いだり、プールの中での玉入れ競争を楽しんでいるみんなだね。年長の先生達が作ってくれた、ペットボトルのいかだやペットボトルビート板は、みんなに大人気。年少さんも年中さんも使わせて貰いプール遊びが一段と楽しくなりました。幼児コースのお友達も混じって、元気いっぱいのプール遊びです。でも中には、なかなか水に慣れずに「ちょっとこわいなあ～」と不安そうな年少、年中さんもいるけれど、先生の手につかまってゆらゆらしたり、浮き輪で遊んだり、時にはうさぎさんの入るプールに入ったりしながら早く慣れていける様にあの手この手の先生達の声掛けが続いています。

プールの中でも、浮き輪やビート板の取り合いの場面をよく見ます。さっきから、ペットボトルいかだに乗っていたAちゃんにK君が

K「いっぱいのおととで貸して」

A「いやだ」「まだ乗るもん」

K「だって、貸してよ」「ちょっと貸してよ」

A「じゃあすぐにな変わってよ！」・・・と変わったとたん

A「かーわって！」

K「・・・」

知らん顔でいかだにつかまって逃げていきます

A「かして～」「かしてよ～」と追いかけるAちゃんでした。

K君にしてみれば、今変わってもらったばかりで交代なんてとんでもないと言う気持なのでしょう。でも、あんなに楽しかったいかだに乗りたいたいのAちゃん。こんなやり取りをしながら、ちょっと我慢をしたり、ゆずったり、それでもやっぱり我慢できなかったり・・・こんな中で、自分と友達の立場や、人との関係を学んでいく子ども達です。



プールから出てシャワーを待つ子ども達

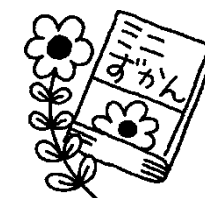
H「さむいね」

A「あったかいきび団子がたべたいね」



ひよこ、いちご組の部屋の前の小さな畑で育てているスイカがこんなに大きくなりました。未満児組のお友達が「はやく食べたいなあ～」と、楽しみに待っています。カラスに見つからない様に、食べごろになるといいですね。

職員室前に 「小さな図書館」を作りました



夏になると、こども達は興味深い虫や蝶やその他の小動物に出会います。クワガタ、かぶと、カニ、カタツムリ等、じっくり見ると、いろんな発見や生態を知る事が出来ますね。そこで、職員室前に、図鑑を揃えました。いつでも見たい時にじっくり見る・・・そんな時間が、こどもの成長には、大事です。破れかけだった本も全部修理して入れてあります。連日、ちょっとした時間に、みんなで集まって、中にはクワガタやカブトムシを持ってきて、図鑑と見比べている子もいますよ。小さいうさぎ組の子も、足を投げ出してジーと見入っている姿にこんなに小さくても、すぐ手に取れる所に、興味のある本があるって大事だなあと思った事です。みんなの本だから、大切に見る大事さも教えていきたいです。



草取りもみんなで！

曇った日には、みんなで園庭の草取りを頑張っています。年中、年長組は草かき機の使い方を覚えながらの仕事です。手は使えば使う程しなやかに、道具は上手に使えば効力を発揮します。草取りが上手になって大間に合いのみんな、園庭がきれいになりました。

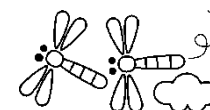


「こどものバランス感覚を養うのに、平均台がほしい！」との年中組の先生達の希望に、翌日早速 すずめっこ幼稚園から4台の平均台を事務長さんが借りて来て下さいました。遊戯室で、長い橋を真剣に渡ること達です。すずめっこは運動会も終わってしまったので、どうぞと言って貰えありがたいです。

麦わらぼうしにとまった
赤とんぼ
つかまえるのが
かわいそうで
いつまでも
息をとめていた
いまもなつかしい
遠い日の思い出

小さな夢の詩集

須永博士



ポエム